

「芸術モダニズムにおけるローカリズムと反ローカリズム」の第5回研究会のご案内

標記のテーマについて、研究会を開催いたしますので、ご案内申し上げます。

日時：1月19日（月）午後2時40分～

場所：文13教室（豊中キャンパス 文法経講義棟1F）

講師：竹田和子氏（大阪音楽大学准教授）

題目：文学市場の誕生と発展ー19世紀北部ドイツの書籍出版業と作家

概要：

「読書」は18世紀までごく限られた知識層だけに許されたいわば「独占的知的技術」であり、同じく知識層に属する作家にとって、自分の作品がどのような人々に読まれるかはごく自明のことであった。いっぽう19世紀に入ると、印刷技術の革新、販売システムの近代化、識字率の飛躍的向上により、「読書」は大量の書物が無数の読者に「消費」されるという今日的な意味を持つようになった。作家もこの変化と無縁ではいられず、自分の作品が受け入れられるよう、読者や出版者の意向を常に意識せざるを得なくなった。今回は書籍出版業の中心だった北部ドイツ（プロイセンやザクセン）における書籍出版業の近代化をたどり、19世紀後半の出版文化と特に密接な関係を持っていたテオドール・フォンターネを中心に、新たな角度から文学を捉えてみたい。

問い合わせ先

三谷研爾

大阪大学文学研究科ドイツ文学研究室

Tel&Fax: 06-6850-5116

E-mail: mitanik[at]let.osaka-u.ac.jp